

大阪脳神経外科病院 沿革

- 昭和 60 年 2 月 大阪北脳神経外科病院として、脳神経外科、神経内科、放射線科、理学診療科の 4 科をもって開設
- 8 月 日本脳神経外科学会専門医訓練 A 項指定施設として認定
- 昭和 61 年 4 月 財団法人の認可を受け、財団法人大阪脳神経外科病院と改称し理事会運営となる。
- 平成 2 年 3 月 立体駐車場（64 台収容）工事完成
- 平成 4 年 2 月 スクレアルセンター完成
- 平成 7 年 5 月 唐澤理事長 院長兼務
- 平成 8 年 3 月 病院 10 周年記念式典開催
- 平成 9 年 3 月 「オーブ豊中」新看護婦寮完成
- 11 月 東保副院長、院長に就任
- 平成 12 年 2 月 唐澤理事長院長兼務
- 平成 13 年 5 月 瀧本院長就任
- 6 月 沈陽鉄路局大連医院姉妹病院と医療連携を締結
- 平成 14 年 6 月 救急ホットライン設置
- 平成 16 年 7 月 日本麻酔科学会麻酔科認定施設として認定
- 10 月 唐澤満知子新理事長就任
- 12 月 コージェネレーションシステム導入
- 平成 18 年 3 月 創立 20 周年記念式典
- 10 月 R I 設備更新
- 11 月 MR（1.5 テスラ）更新
- 平成 19 年 1 月 日本脳卒中学会認定研修教育施設として認定
- 6 月 若山院長就任
- 平成 20 年 1 月 臨床工学室新設
- 2 月 アンギオ設備更新・PACS システム導入
- 平成 20 年 4 月 診療支援室設置
- 4 月 DPC 対象病院に承認
- 平成 21 年 9 月 16 列マルチスライス CT、XP 装置入替実施
- 平成 22 年 3 月 オーダリングシステム開始
- 平成 22 年 4 月 日本脳ドック学会認定施設として認定
- 平成 23 年 12 月 電子カルテシステム開始
- 平成 24 年 5 月 脳卒中ケアユニット（SCU）10 床の受理
- 平成 25 年 1 月 PACS システム更新

- 平成 25 年 4 月 公益財団法人認定を受け公益財団法人唐澤記念会へ
- 平成 27 年 8 月 病床 122 床へ減床。リハビリテーション室新設
- 平成 28 年 2 月 R I 設備廃止
- 平成 28 年 4 月 日本麻酔科学会認定施設として認定
- 平成 28 年 3 月 回復期リハビリテーション病棟承認（一般 80 床・S C U 10 床・回復期リハ 32 床）
- 令和 2 年 4 月 日本静脈経腸栄養学会認定 NST 稼働施設として認定
- 令和 2 年 7 月 64 列マルチスライス CT 入替
- 令和 2 年 10 月 PACS システム更新
- 令和 3 年 5 月 MR（1.5 テスラ）更新
- 令和 3 年 8 月 アンギオ設備更新
- 令和 4 年 7 月 新型コロナ受入病床（7 床）設置（簡易陰圧室）
- 令和 5 年 11 月 リハビリテーション室 2 新設
- 令和 6 年 3 月 谷口院長就任